

# suisui NURSE

## 運用マニュアル

Ver 3.0.0 版

2011年3月1日

## 目次

---

---

前書き .....	5
登録商標および製品名に関して .....	5
ソフトウェアライセンス .....	5
マニュアルの構成 .....	5
本ソフトウェアの概要 .....	5
本ソフトウェアが提供する機能 .....	5
本ソフトウェアの構成 .....	5
本ソフトウェアの動作要件 .....	5
はじめに .....	6
1. 概要 .....	6
1.1. 最初にお読みください .....	6
1.1.1. はじめに .....	6
1.1.2. 留意事項 .....	6
1.1.3. 注意事項 .....	6
1.2. 最初に行うこと .....	6
1.2.1. ハードウェアの確認 .....	6
1.2.1. ソフトウェアのインストール .....	7
1.2.2. 利用目的の確認 .....	7
1.2.3. 初期設定の実行 .....	7
2. 訪問看護ソフトウェア（看護師端末）の利用 .....	9
2.1. 看護師端末フローチャート .....	9
2.1.1. 入力のながれ .....	9
2.2. ソフトウェアの起動とログイン .....	9
2.2.1. ソフトウェアの起動 .....	9
2.2.2. メニューバー .....	11
2.3. 看護記録入力 .....	12
2.3.1. 利用者選択画面 .....	12
2.3.2. 看護記録入力画面（バイタル他） .....	13
2.3.3. 看護記録入力画面（内臓系データ） .....	14
2.3.4. 看護記録入力画面（観察処置） .....	15
2.3.5. 心電計グラフ画面 .....	17
2.3.6. 褥瘡フロー入力画面 .....	21
2.3.7. 画像入力画面 .....	23
2.3.8. 登録画面 .....	24
2.3.9. 破棄画面 .....	24
2.3.10. 送信画面 .....	24

---

---

---

---

2.4.熱型表参照画面 .....	26
2.5.医師への報告 .....	26
2.6 医師の回答 .....	28
2.7.日々の看護記録 PDF .....	28
2.8.計画書／報告書 PDF .....	28
2.9.選択肢の編集 .....	30
3. 訪問看護ソフトウェア（システム管理）の利用 .....	32
3.1.システム管理フローチャート .....	32
3.1.1. 入力のながれ .....	32
3.2.ソフトウェアの起動とログイン .....	32
3.2.1.ソフトウェアの起動 .....	32
3.2.2.ソフトウェア管理者でログイン（SFK メディカルにて行います） .....	32
3.3.管理者用メンテナンスメニュー .....	33
3.3.1.システム管理者の登録（SFK メディカルにて行います） .....	33
3.3.2. システム管理者でログイン .....	34
3.3.3.訪問看護ステーション登録 .....	34
3.3.4.看護スタッフ登録 .....	35
3.3.5.居住地区登録 .....	36
3.3.6.利用者登録 .....	36
3.3.6.1.利用者登録（個人情報） .....	37
3.3.6.2.訪問サービス開始 .....	38
3.3.6.3.訪問サービス停止 .....	39
3.3.6.4.熱型表の編集 .....	39
3.3.7.ユーザー登録 .....	40
4.訪問看護ソフトウェア（医師端末）の利用 .....	42
4.1.医師端末フローチャート .....	42
4.1.1. 入力のながれ .....	42
4.2.利用者データの閲覧 .....	42
4.3.熱型表表示 .....	43
4.4.医師への報告一覧表示 .....	43
4.5.医師の所見入力 .....	44
4.6.月間訪問予定 .....	45
4.7.本日訪問予定 .....	45
5.困ったときは・・・ .....	46
5.1. 訪問看護ソフトウェア（システム管理）のQ&A .....	46
5.2. 訪問看護ソフトウェア（看護師端末）のQ&A .....	46
Q1 ダウンロード、アップロードが出来ません。 .....	46
Q2 熱型表が表示されません、過去の履歴が見つかりません。 .....	46

---

---

---

---

Q3	タブブックでコメント欄に直接文字を入力したい。 .....	46
Q4	候補選択の項目を独自に追加したい。 .....	46
Q5	バイタル画面でバイタル以降のデータ入力が出来ません。 .....	46
Q6	バイタル画面にある日付入力欄に日付が入力出来ません。 .....	46
Q7	心電計に入っている過去データを取り込みたい。 .....	46
Q8	利用者選択で、町（小区分）のみを選択しようとしても選択できません。 .....	46
Q9	「データベースからも削除する」をチェックしたが、サーバーからデータが削除されていません。 .....	46
Q10	システム終了時に保存データの最適化を実行する為の確認画面が表示されます。 .....	47
Q11	GIGABYTE 端末を利用時、台座（グレードル）の LAN ポートが使えない。 .....	47
5.3.訪問看護ソフトウェア（医師端末）のQ&A .....		47
Q1	個人の熱型表はどうやったら表示できますか？ .....	47
Q2	ログインユーザー登録時に医師・看護師の氏名が選択出来ず、ユーザー登録できません。 ....	47
6.アップデートソフトウェアの利用.....		48
6.1. アップデートプログラム.....		48
7.お問い合わせ .....		49

前書き

登録商標および製品名に関して

ソフトウェアライセンス

マニュアルの構成

本ソフトウェアの概要

本ソフトウェアが提供する機能

本ソフトウェアの構成

本ソフトウェアの動作要件

---

---

## はじめに

### 1. 概要

#### 1.1.最初にお読みください

##### 1.1.1.はじめに

本書は、ソフトウェア運用マニュアルです。本書には、本ソフトウェアを利用し訪問看護記録を作成する際の利用方法及び訪問看護記録を医師が参照する方法が記述されています。

##### 1.1.2.留意事項

##### 1.1.3.注意事項

ソフトウェアの利用に際して、本書に記載されていない操作、本ソフトウェアの改竄、弊社提供のソフトウェア及びDBアップデート以外の変更などが行われた場合の動作保証は対応しかねます。

#### 1.2.最初に行うこと

##### 1.2.1.ハードウェアの確認

本ソフトウェアで利用するパソコンの推奨スペックは下記の通りです。

推奨ハードウェアスペック表

CPU/2次キャッシュメモリ	インテル Atom1.86GHz キャッシュ 512KB 以上
メインメモリ	1GB 以上
ビデオメモリ	256MB 以上
ハードディスク	40GB 以上
表示形式	1024x768ドット 以上
USB	2.0 以上
Bluetooth	Toshiba スタック
Felica ポート	

---

---

<パソコン>

① Panasonic Let's Note

病院看護ヘルパーがインストールされているパソコン本体

<医療機器>

② オムロンデジタル自動血圧計 HEM-7301-IT

血圧値の取り込みを USB 接続で行う機器

③ Parama-Tech EP-202 心電計

心電値の取り込みを USB 接続で行う機器

④ KONICA MINOLTA 酸素飽和度モニター PULSOX-300i

SPO2 の取り込みを USB 接続で行う機器

⑤ テルモ血糖測定システム メディセーフフィット

血糖値の取り込みを Felica 通信（接触式）で行う機器

⑥ ECG 1 2 誘導心電計

心電計の取り込みを USB 接続で行う機器

⑦ A&D デジタル自動血圧計

血圧値の取り込みを Bluetooth（無線式）で行う機器

⑧ Bluetooth 酸素飽和度モニター

SPO2 の取り込みを Bluetooth（無線式）で行う機器

⑨ 3M Littmann Model 3200 電子聴診器

聴診音の取り込みを Bluetooth（無線式）で行う機器

### 1.2.1. ソフトウェアのインストール

本ソフトウェアを利用するには、本ソフトウェアを利用するパソコンへインストールする必要があります。

本ソフトウェアのインストールに関する項目は、別紙の「訪問看護ヘルパーインストールレーションマニュアル」をご覧ください

### 1.2.2. 利用目的の確認

本ソフトウェアは、訪問看護記録を電子情報として記録し医師との情報共有を行う目的で開発されています。

### 1.2.3. 初期設定の実行

インストール後、「初期設定マニュアル」に従って、初期情報の登録及びマスタの設定を行い、本ソフトウェアを使用してください。

## 1.3.フローチャート（全体）

システム管理者 P31～40	パスワード、ユーザー登録
	訪問看護ステーション登録
	看護スタッフ登録
	居住地区登録
	利用者登録

---

医療機関 訪問看護ステーション 医師 看護スタッフ P41～44	月間訪問予定
	本日訪問予定
	利用者一覧

---

看護スタッフ P9～30	過去データのダウンロード
	利用者選択
	バイタルデータの入力
	内蔵系データの入力
	観察処置データの入力
	心電データの入力
	肺音データの入力
	褥創フローの入力
	画像データの入力
	熱型表の表示
	入力したデータの登録
	サーバーへのデータ送信 医師に報告

## 2.訪問看護ソフトウェア（看護師端末）の利用

### 2.1.看護師端末フローチャート

#### 2.1.1. 入力のながれ

基本的な操作手順は下記の通りです。

- 処理 1) 過去の入力履歴をダウンロードする（VPN 接続が必要）
- 処理 2) 利用者を選択する
- 処理 3) バイタル他を入力する
- 処理 4) 内臓系データを入力する
- 処理 5) 観察処置データ入力する
- 処理 6) 心電データを入力する
- 処理 7) 褥瘡フローを入力する
- 処理 8) 画像データを入力する
- 処理 9) 登録 or 破棄
- 処理 10) 必要に応じて、他の利用者の入力を行う
- 処理 11) データ送信（VPN 接続が必要）

### 2.2.ソフトウェアの起動とログイン

#### 2.2.1.ソフトウェアの起動

デスクトップの下記アイコンをダブルクリックして起動します。



訪問看護ヘルパーが起動すると、以下の起動画面が表示されます。



上記画面の項目は以下の通りです。

「過去の入力履歴をダウンロードする」ボタン

データサーバーより各種マスタ及び入院患者の過去7日分の看護記録を一括ダウンロードします。

ダウンロードした7日分の過去データを用いて熱型表を表示することもできます。

ダウンロード完了後は患者選択画面へ画面を移動します。

\*ダウンロードに時間がかかることがあります。(約2~5分)

常時接続型にてデータサーバーと接続されている場合は、「入力画面へ」ボタンのみ有効になります。

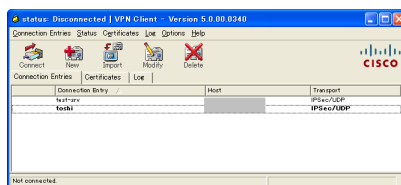
「入力画面へ」ボタン

患者選択画面へ画面を移動します。

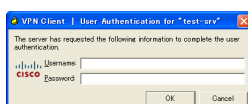
「●VPN」ボタン

過去の履歴をダウンロードする際にデータサーバーと接続するソフトウェア(Cisco VPN Client)が起動されます。常時接続されていない環境下でデータサーバーへ看護記録を送信する際にも接続が必要です。

該当する Connection Entry を選択して、



を押すと、下記ログイン認証画面が表示されます。



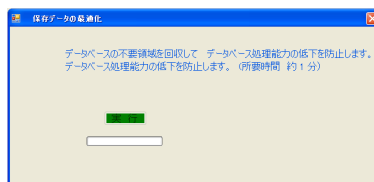
ユーザー名とパスワードを入力し OK ボタンを押すとデータサーバーへ接続されます。

データサーバーとの通信が可能になると、赤文字「●VPN」が緑文字「●VPN」になります。

「終了」ボタン

システムを終了します。

自端末データベースの最適化処理が実行されます。



## 2.2.2.メニューバー

### システム共通のメニューバー

バイタル他	看護記録入力画面（バイタル他）を開きます。
内臓系データ	看護記録入力画面（内臓系データ）を開きます。
観察処置	看護記録入力画面（観察処置）を開きます。
心電	心電計グラフ画面を開きます。
肺音	（開発中）
褥創フロー	褥瘡フロー入力画面を開きます。
画像データ	画像データ入力画面を開きます。
終了	システムを終了します。
Self Doc	文書管理ソフトウェア（SelfDoc）を開きます。

### システム共通のサイドメニューバー

熱型表	熱型表参照画面を開きます。
利用者選択	利用者選択画面を開きます。
医師に報告	医師への報告画面を開きます。
医師の回答	医師の回答画面が開きます。
データ送信	送信画面を開きます。
データ受信	データ受信画面が開きます。
選択	候補選択画面を開きます。
消去	カーソル位置の入力内容を消去します。

看護記録印刷	看護記録印刷、医師報告印刷など PDF ファイルを作成します。
破棄	入力中の看護記録を破棄します。
登録	入力中の看護記録を登録します。
補助メニュー	候補選択内容の編集画面を表示します。

## 2.3.看護記録入力

### 2.3.1. 利用者選択画面

看護記録を入力する入院患者を選択します。

カナ氏名、グループに絞込検索またはバーコードリーダーを用いた患者選択も可能です。

上記画面の項目は以下の通りです。

「あ」～「わ」ボタン

患者の頭文字で検索出来ます。

バーコード入力

バーコードリーダーを用いた患者選択が出来ます。

地区選択（大分類）

患者登録時に選択した地区で絞込検索出来ます。

町選択（小分類）

患者登録時に選択した町で絞込検索出来ます。

「患者を選択」ボタン

選択した患者の看護記録入力画面（バイタル他）を表示させます。

「前回の患者を選択」ボタン（起動時には表示されていません）

前回選択した患者の看護記録入力画面（バイタル他）を表示させます。

直前に看護記録を登録／削除した患者を再度選択する際に利用します。

### 2.3.2.看護記録入力画面（バイタル他）

バイタル値などの看護記録内容を入力します。

看護記録は登録・訂正・流用・参照・削除が出来ます。

上記画面の項目は以下の通りです。

#### 基本的記録

患者の顔写真や過去の履歴が表示されます。

訪問看護記録の日時、担当看護師を選択します。

日時、担当看護師が選択されていないと、バイタル他のデータを入力出来ません。

入力支援機能として前回入力内容が自動的にコピー表示されます。

「流用」ボタン

過去の入力履歴を今回入力分として流用します。

「修正」ボタン

過去の入力履歴を訂正します。

「参照」ボタン

過去の入力履歴を参照します。変更は出来ません。

「入力」ボタン

数値入力欄にカーソルを置くと入力ボタンが有効になります。

入力ボタンを押すと、電卓入力画面が表示されます。

「削除」ボタン

カーソル位置の文字をクリアします。

## バイタル

バイタルデータを入力します。

血圧計、SPO2計、血糖値計からの測定値取り込みが可能です。

血圧計、SPO2計からパソコンへの取り込む際はUSBまたはBluetooth無線接続されている必要があります。

パソコンにLet'sNOTEをご利用の場合は無線機器のON/OFFスイッチがOFFの時測定値の取り込みが出来ませんのでご注意ください。

「削除」ボタン

測定した値を削除します。

「入力」ボタン

数値入力欄にカーソルを置くと「入力」ボタンが有効になります。

「入力」ボタンを押すと、電卓入力画面が表示されます。

## 排泄

尿、便について入力または選択肢より選択します。

## 食事

食事量について選択肢より選択します。

## 一般

一般的な項目について選択肢より選択します。

## 睡眠

睡眠状態を選択肢より選択し、睡眠薬等の薬剤投与に関して入力します。

## 2.3.3.看護記録入力画面（内臓系データ）

内臓の看護記録内容を入力します。

日々の看護記録[内臓系データ] - subsuiNURSE[訪問]			
利用者ID	000007000	(主病名)	17時09分
利用者名	匿名 太郎	脳腫瘍(後述症)	17時08分
初回訪問日	平成28/01/05	(看護目標)	17時08分
		褥瘡予防、筋力低下の予防	
			各項目の内容を入力してください。
			利用者 匿名 太郎 種が選択されました。
			利用者を選択してください。

<b>症状(呼吸器・循環器)</b> 喘鳴 - 胸痛 - 呼吸困難 - 胸部圧迫感 + 分泌物等 喀痰 痰アノゼ + 分泌性状 粘稠性 痰アノゼ部位 爪 分泌物の色 白色 びびれ - 呼吸苦 - びびれの部位 後頭部 咳嗽(湿性) + 動悸 - 咳嗽(乾性) +		<b>症状(消化器)</b> 上腹部痛 - 下腹部痛 - 背部痛 - 胃部不快感 - 倦怠感 - 腹部膨満 - 悪心 - 嘔吐 - 嘔吐回数 1 嘔吐量 少量 嘔吐物色 白色 嘔吐物種類 水様 グル音 聴取可 腹部腫瘍	
<b>症状(神経系)</b> 振戦 + 呂律困難 - 麻痺 + 麻痺部位 頭頸部 痙攣 強直性 痙攣部位 頭頸部			
<b>症状(泌尿器)</b> 排尿痛 - 尿管途絶 - 腰痛 - 尿閉 - 排尿障害 - 残尿感 -			

バイタル	内臓系データ	観察処置	心電	肺音	視創アノ	画像データ	終了	Self Doc
------	--------	------	----	----	------	-------	----	----------

上記画面の項目は以下の通りです。

### 症状（呼吸器・循環器）

呼吸器・循環器について選択肢より選択します。

### 症状（神経系）

神経系について選択肢より選択します。

### 症状（泌尿器）

泌尿器について選択肢より選択します。

### 症状（消化器）

消化器について選択肢より選択します。

## 2.3.4.看護記録入力画面（観察処置）

頭部の看護記録内容を入力します。

上記画面の項目は以下の通りです。

### 症状（眼科）

眼について選択肢より選択します。

### 症状（耳鼻口系）

耳鼻口について選択肢より選択します。

### 利用者の訴え

利用者の訴えについて文字入力します。

### 観察、考察、評価

ケア及び処置について文字入力します。

### 治療の状況等

治療の状況等について文字入力します。

### 心電図

心電図について文字入力します。

胃瘦チューブ交換

胃瘦チューブ交換について文字入力します。

採血

採血について文字入力します。

点滴

点滴について文字入力します。

褥創

褥創について文字入力します。

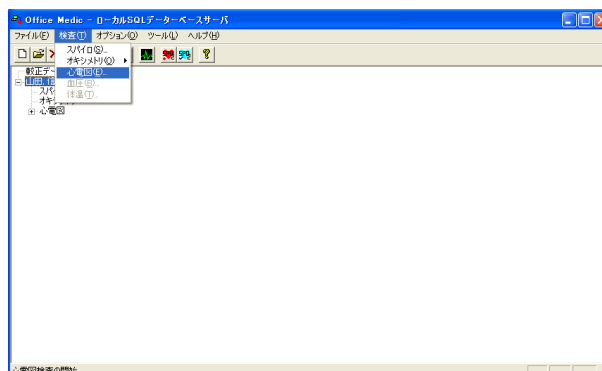
### 2.3.5.心電計グラフ画面

心電計で測定した値をパソコンに取り込みグラフ表示する事が出来ます。

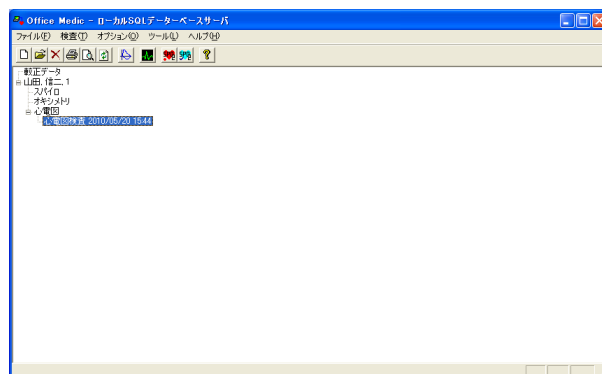
#### 1 2誘導心電計の場合

ECG 12 誘導心電計ソフトウェアが起動します。

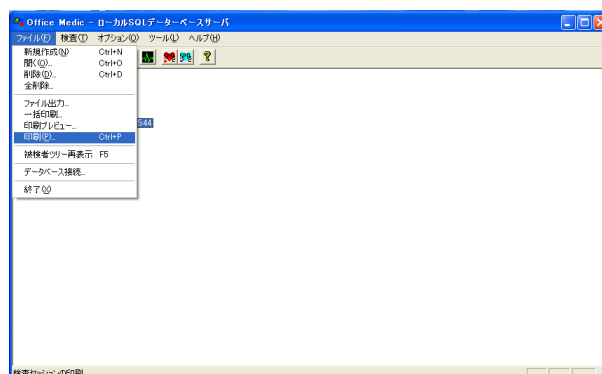
- ① 「心電」メニューを選択して、ECG 測定用ソフトウェア Office Medic を起動します。  
メニューより検査(T)→心電図(E)を選択すると心電データが取り込まれます。



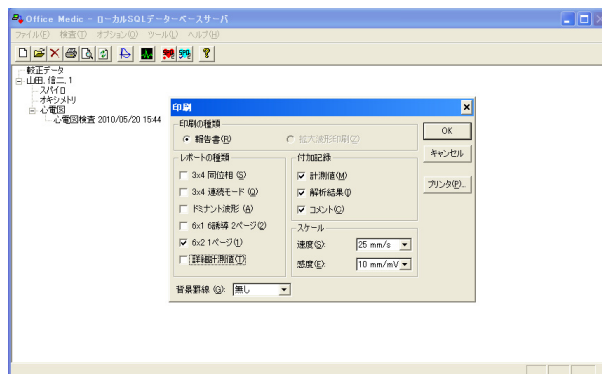
- ② 心電波形が取り込まれたら「保存」ボタンを押します
- ③ 右上の「X」ボタンを押し、心電波形画面を終了します。
- ④ 正常に保存されると「心電検査 yyyy/mm/dd tt:mm」の形式で行追加されます。  
測定した心電データを ECG 専用ソフトウェアで PDF に変換します。



- ⑤ ファイル(F)→印刷(P)を選択します



- ⑥ レポートの種類は「6x2 1 ページ(1)」にチェックして「OK」ボタンを押します。



⑦ PDF 作成完了まで暫くお待ちください

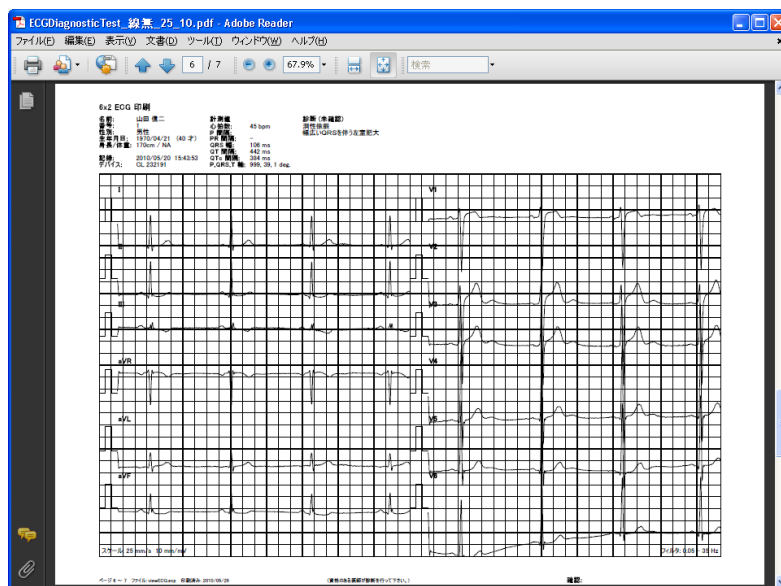


⑧ ECG 測定用ソフトウェア Office Medic を終了します

⑨ 「心電表示」 ボタンを押します



⑩ 直前に採取した心電データが PDF 表示されます。確認したら右上の「X」を押します



- ① 表示された心電 PDF を取り込むなら、「心電取込」ボタンを押します。
- ② 「取込確認」ボタンが有効になります。「取込確認」ボタンを押すと取り込んだ PDF を表示して確認する事が出来ます。

### 1 誘導心電計の場合

上記画面の項目は以下の通りです。

#### 「データ受信」ボタン

心電計から測定値を取り込みグラフ表示させます。

パソコンとの接続には USB ポートまたは COM ポートを利用します。

心電計とパソコンが接続されていないと測定値を取り込む事が出来ません。

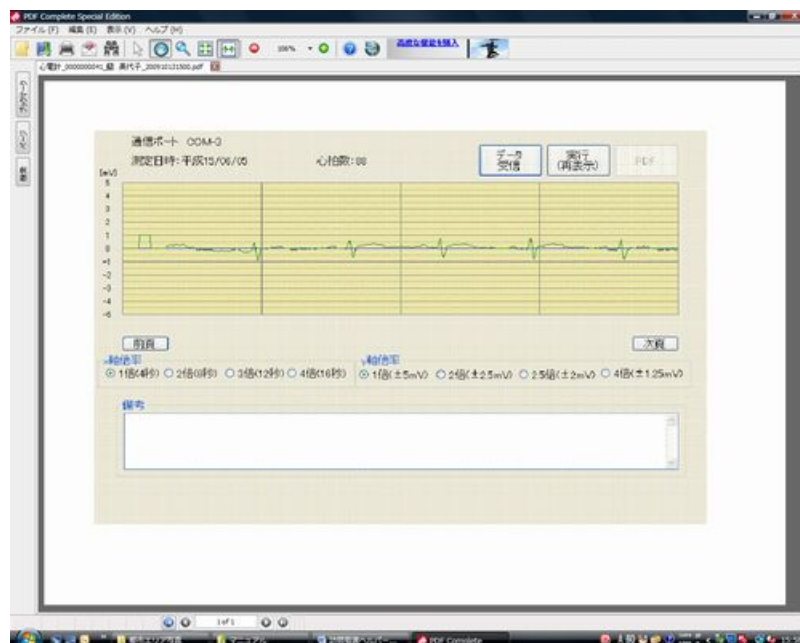
測定値を取り込む際は心電計の電源は ON されている必要があります。

#### 「実行 (再表示)」ボタン

心電計から取り込まれた測定値を用いて、グラフを再描画させます。  
実行（再表示）ボタンはグラフ中を再描画しているだけなので心電計接続の必要はありません。

「PDF」ボタン

取り込んだ心電データを PDF 形式で印刷する事が出来ます。



「前頁」ボタン

取り込んだ測定値の範囲で前頁へスクロールします。

「次頁」ボタン

取り込んだ測定値の範囲で後頁スクロールします。

x 軸倍率

x 軸（横軸）の縮尺を 1 倍・2 倍・3 倍・4 倍と変更出来ます。

y 軸倍率

y 軸（縦軸）の縮尺を 1 倍・2 倍・3 倍・4 倍と変更出来ます。

備考

メモが必要な際にコメントを入力します。

USB ポートを差し替えたときにデバイスの認識に時間が掛かる時があります。

差し込んだ直後にデータ受信ボタンを押しても取り込めない時があります。

タブブックは 3 秒程度の間隔を置いてください。

ギガバイトは 30 秒程度の間隔を置いてください。

### 2.3.6.褥瘡フロー入力画面

褥瘡箇所の写真と状況を入力します。

上記画面の項目は以下の通りです。

#### 部位

褥瘡部位、左右を選択肢より選択します。

評価日はシステム日付がセットされます。

発生日を選択します。(初期値は処理日)

#### 褥瘡ステージ

ステージを選択します。

#### 褥瘡の状態の評価

深さ、浸出液、大きさ、炎症／感染、肉芽形成、壊死組織、ポケットを選択肢より選択します。

#### 写真撮影

褥瘡部位の写真を取り込む事が出来ます。

<Bluetooth デジタルカメラを利用時>

- ① パソコンーBluetooth デジタルカメラ間でペアリングを行います。
- ② デジタルカメラで褥瘡部位を撮影します
- ③ 撮影した画像が写真撮影欄に差し込まれます。

<USB デジタルカメラを利用時>

- ① デジタルカメラで褥瘡部位を撮影します
- ② デジタルカメラとパソコンを USB ケーブルで接続します。
- ③ 画面取込ボタンを押します。
- ④ サムネール表示されたデジタルカメラ内の写真を選び、選択ボタンを押します。

## 「画面取込」ボタン

撮影した褥瘡部位を表示します。



上記画面の項目は以下の通りです。

## 「▲」ボタン

前頁を表示します。

## 「▼」ボタン

次頁を表示します。

## 「選択」ボタン

画像を選択すると、画像下の文字背景（ファイル名）が緑になります。選択ボタンを押すと、サムネイル表示画面は閉じ、褥瘡フロー入力画面に選択した画像が表示します。

サムネイル表示画面では、1画像のみ選択できます。

## 「削除」ボタン

画像を削除します。

## 「戻る」ボタン

サムネイル表示画面を閉じ、褥瘡フロー入力画面へ移動します。

## 「クリア」ボタン

選択した褥瘡部位画像をキャンセルします。

## 危険因子の評価

日常生活自立度、基本的動作能力ベッド、基本的動作能力イス、病的骨突出、関節拘縮、栄養状態、皮フ湿潤、浮腫（局所以外の部位）を選択肢より選択します。

## 処置内容

処置内容を入力します。

## 体圧測定及び除圧の工夫

体圧測定及び除圧の工夫を入力します。

## アセスメントプラン

アセスメントプランを入力します。

## 「褥瘡印刷」ボタン

褥瘡フローシートがPDF化されます

### 2.3.7.画像入力画面

カメラ画像2枚と部位画像へのペイントやコメントを入力します。

上記画面の項目は以下の通りです。

「画像取込」ボタン（画像欄）

デジタルカメラより撮影画像を取り込みます

取込方法は [2.3.6.褥瘡フロー入力画面](#)の写真撮影に準拠

「画像取込」ボタン（部位欄）

システムにて用意された部位画像を取り込みます

「クリア」ボタン

選択した画像を取り消します

「線」ボタン

選択された画像に線を引けます

「文字」ボタン

文字入力欄に入力した文字を画像に貼り付ける事が出来ます

文字入力欄

画像に貼り付ける文字を入力します

「消しゴム」ボタン

線や文字を消す事が出来ます

「消去」

修正した線や文字を纏めて消す事が出来ます

コメント入力欄

画像へのコメントを入力出来ます

### 2.3.8.登録画面

編集中の看護記録を登録して、利用者選択画面へ移動します。

### 2.3.9.破棄画面

現在入力または修正中の看護記録を破棄します。

上記画面の項目は以下の通りです。

「破棄する」ボタン

現在入力中の看護記録を破棄します。



「戻る」ボタン

保存ボタンを選択する前に表示されていた画面へ移動します。

データベースからも削除する

過去データをサーバーからも削除したい時にチェックを加えます。

### 2.3.10.送信画面

登録または編集した看護記録をサーバーへ送信します。

利用種ID	000000041	10時30分	データ送信ボタンを選択してください。
利用種名	藍 美代子	10時30分	利用種 藍 美代子 種が選択されました。
初回開始日	平成22/10/20	10時30分	利用種を選択してください。

氏名	更新日
藍 美代子	平成22/08/10
藍 美代子	平成22/08/05

右リスト内の利用者の訪問看護記録  
保存データを送信しますか？

黒:新規登録  
青:変更  
赤:マスターデータベースから削除  
但し、訪問開始日時を変更した場合は、黒と赤の両方表示されます

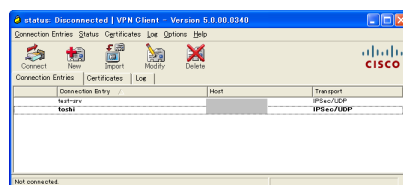
データを送信

ボタン: 印刷、印刷データ、印刷設定、心電、録音、消音カロー、連携データ、終了、Self Doc

上記画面の項目は以下の通りです。

#### 「VPN」ボタン

過去の履歴をダウンロードする際にデータサーバーと接続するソフトウェア（Cisco VPN Client）が起動されます。



「2.2.1.ソフトウェアの起動」参照

#### 「データを送信」ボタン

データサーバーへ新規登録または変更された情報を送信します。

## 2.4. 熱型表参照画面

現在選択している利用者の熱型表を表示します。



上記画面の項目は以下の通りです。

「PDF」ボタン

熱型表を PDF 出力します。

## 2.5. 医師への報告

必要に応じて、現在選択している利用者の容態等について医師への報告を行います。

The screenshot shows a '医師への報告' (Report to Doctor) screen. At the top, it has the same header as the previous screen. Below, there's a form with fields for 利用者ID, 利用者名, and 初回訪問日. A table shows dates from 12/29 to 02/09. The main area is a large text box for entering the report content. A '報告する' button is located at the bottom right of the text box. At the bottom, there are navigation buttons similar to the previous screen.

上記画面の項目は以下の通りです。

「報告する」ボタン

医師への報告を送信します。

上記画面の項目は以下の通りです。

「はい」ボタン

データをデータサーバーへ送信します。

「いいえ」ボタン

医師への報告画面に移動します。

「医師報告印刷」ボタン

過去の履歴[平成22年6月21日～平成22年9月1日]		
利用者No. 000000041 利用者名 高橋 恵美子 施設名 訪問看護ステーション		
日付	医師への報告	看護師への指示
報告 平成22年9月1日 13:00	看護師：高橋 恵美子 下痢がひどいです。	
報告 平成22年6月29日 18:05	看護師：高橋 恵美子 心電図あり	
報告 平成22年6月21日 17:05	看護師：高橋 恵美子	

データサーバーに接続されていない場合、上記画面は表示されません。

送信された報告内容は、医師用端末で一覧表示されます。

## 2.6 医師の回答

医師への報告と回答を全患者に対して過去6ヶ月分を抽出表示します。

## 2.7.日々の看護記録 PDF

日々報告 PDF ボタンを押すと入力した看護記録を A4 用紙で PDF 出力出来ます。

## 2.8.計画書／報告書 PDF

1ヶ月の計画と報告を A4 用紙 1 枚に纏める事が出来ます。

報告書／計画書／2ヶ月のタブ切り替えで入力を行います。

2ヶ月画面は月を跨いで計画を立てる際に利用します。

【報告書画面】

「実績」ボタン

看護記録入力された日に○を付けます

血圧、脈拍、体温、呼吸の1ヶ月内の最大/最小を表示します

「前月読込」ボタン

前月の入力内容を流用表示する事で入力作業を軽減します

「印刷」ボタン

看護報告書/計画書をA4用紙サイズでPDF作成します

「保存」ボタン

入力内容を保存します

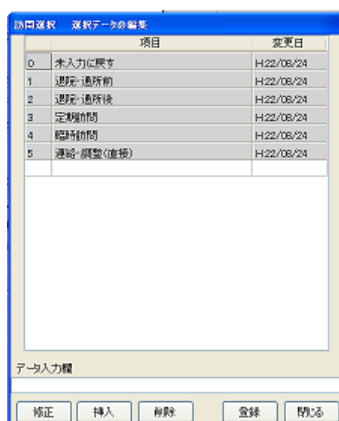
【計画書画面】

【2ヶ月画面】

## 2.9. 選択肢の編集

必要に応じて、選択項目の編集が可能です

選択肢項目を選択すると下記のような編集画面が表示されます



#### 「修正」ボタン

リスト表示内の選択肢をマウスクリックするとデータ入力欄に選択肢が表示されます。  
必要に応じて修正し「登録」ボタンを押すと修正内容が反映されます

#### 「挿入」ボタン

データ入力欄に入力後に挿入ボタンを押すとリスト表示部に追加されます。

「登録」ボタンを押すと修正内容が反映されます

#### 「削除」ボタン

リスト表示内の選択肢をマウスクリックするとデータ入力欄に選択肢が表示されます。

「削除」ボタンを押すと項目が削除されます。

#### 「登録」ボタン

「登録」ボタンを押す事で修正/挿入/削除した内容が反映されます。

#### 「閉じる」ボタン

修正内容を破棄して画面を閉じます。

### 3. 訪問看護ソフトウェア（システム管理）の利用

#### 3.1. システム管理フローチャート

##### 3.1.1. 入力のながれ

基本的な操作手順は下記の通りです。

システム管理者でログインしたとき

処理1) ログイン画面でユーザー、パスワード認証を行う

処理2) ログインユーザーを登録

看護ステーション／看護スタッフでログインしたとき

処理1) ログイン画面でユーザー、パスワード認証を行う

処理2) 看護スタッフを登録

処理3) 居住地区を登録

処理4) 利用者を登録

#### 3.2. ソフトウェアの起動とログイン

##### 3.2.1. ソフトウェアの起動

デスクトップの下記アイコンをダブルクリックして起動します。



##### 3.2.2. ソフトウェア管理者でログイン（SFK メディカルにて行います）

ユーザー名とパスワードを入力しログインします。

※ユーザー名、パスワードの発行について

SFK メディカル(株)よりシステム管理者 ID を発行します。



上記画面の項目は以下の通りです。

ユーザー名

ログインユーザー名を入力します

パスワード

ログインパスワードを入力します

「確認」ボタン

訪問看護ソフトウェア（医師端末）へログインします。

### 3.3. 管理者用メンテナンスメニュー

#### 3.3.1. システム管理者の登録（SFK メディカルにて行います）

下記制限に基づいて、システム管理者を登録します。

No	ユーザーの種類	許可されるアクセスの範囲
1	システム管理者	制限なし

※ユーザー名、パスワードの発行について

SFK メディカル(株)よりシステム管理者 ID を発行します。

上記画面の項目は以下の通りです。

ユーザーのタイプ

システム管理者を選択

データベースの参照

ユーザー名

ログインするユーザー名を指定します。

パスワード

2回入力してOKボタンを押すと更新ボタンと削除ボタンが有効になります。

「登録」ボタン

ユーザー情報を登録します

「更新」ボタン

- ユーザー情報を更新します
- 「削除」ボタン
- ユーザー情報を削除します
- 「キャンセル」ボタン
- 1つ前の画面に戻ります。

### 3.2.2. システム管理者でログイン

- システム管理者でログインします。
- 発行されたユーザー名とパスワードを入力し確認ボタンを押します。

### 3.3.3. 訪問看護ステーション登録

- 訪問看護ステーションを登録します。

上記画面の項目は以下の通りです。

#### ID

医療機関ごとに決められた番号が割り振られます。

#### 名称

訪問看護ステーション名称を入力します。

代表者

代表者名を入力します。

TEL 番号

電話番号を入力します。

メール

メールアドレスを入力します。

郵便番号

郵便番号を入力します。

住所

住所を入力します。

グループ大分類名称

看護師端末での利用者絞り込み検索グループ名称を入力します。

グループ小分類名称

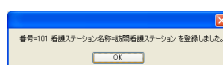
看護師端末での利用者絞り込み検索グループ名称を入力します。

バイタルデータの締め切り時刻

熱型表グラフの時間帯区分けの設定です。使用可能な測定回数は3～6回です。

「保存」ボタン

下記メッセージを表示し変更内容を保存後画面を閉じます。



### 3.3.4. 看護スタッフ登録

看護師を登録/修正/削除を行います。

登録された看護師は一覧表示され修正/削除が可能です。

ID	氏名	メールアドレス	TEL 番号
1010001	佐多 玲子	xxx01@xxx.jp	090-0000-9999
1010002	高橋 亜美子	xxx02@xxx.jp	090-0000-9999
1010003	吉野 聡子	xxx03@xxx.jp	090-0000-9999
1010004	佐藤 信二	xxx04@xxx.jp	090-0000-9999
1010005	久保田 博美	xxx05@xxx.jp	090-0000-9999
1010006	大西 祥子	xxx06@xxx.jp	090-0000-9999
1010009	津田 聡子	xxx07@xxx.jp	090-0000-1111
1010010	島田 洋司	xxx08@xxx.jp	090-0000-2222

上記画面の項目は以下の通りです。

「看護師追加」ボタン

表に1行追加され、看護師を追加入力出来ます

「1行削除」ボタン

1行削除ボタンを選択したのち、表内の行を選択すると下記メッセージが表示されます  
はいボタンを押すと行削除されます。

「データ修正」ボタン

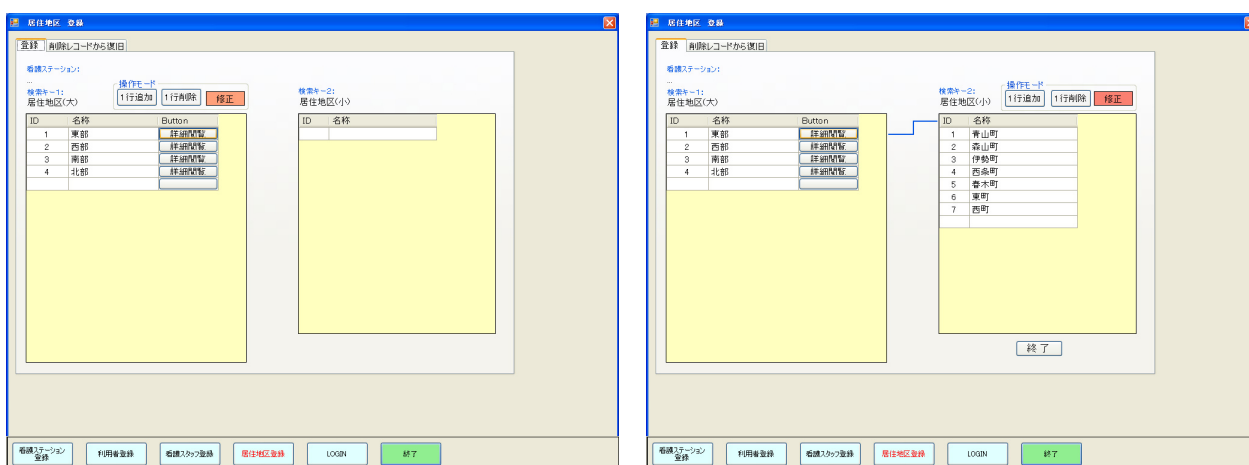
データ修正ボタンを選択すると、表内のデータを修正する事が出来ます。

一度削除したデータについて

削除されたデータは「削除レコードから復旧」より削除取消する事が出来ます。

### 3.3.5.居住地区登録

看護ステーションの管轄する居住地区の登録/修正を行います。



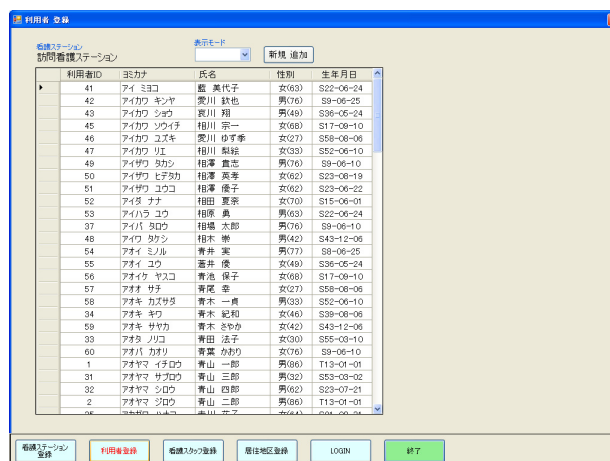
上記画面の項目は以下の通りです。

- ・ 検索キー1内で登録追加を行う場合は、1行追加ボタンを押し名称を入力します。
- ・ 検索キー2内で登録追加を行う場合は、検索キー1の詳細閲覧ボタンを押し検索キー2の入力可能になった後、先程と同様に1行追加ボタンを押し名称を入力します。
- ・ 検索キー2での操作が終了した時は、データ保存ボタンを押し検索キー1の入力に戻ります。
- ・ 登録削除を行う場合は、該当項目を選択し1行削除ボタンを押し保存ボタン・データ保存ボタンを押します。
- ・ 削除取消を行う場合は、削除予定である赤字の項目を選択して削除取消ボタンを押します。

### 3.3.6.利用者登録

訪問看護ステーション利用者の一覧表が表示されます。

利用者/患者の新規追加，訪問サービス開始/終了，熱型表の編集を行います。



上記画面の項目は以下の通りです。

表示モード

登録のみ、訪問中、訪問停止、死亡を区分します

「新規追加」ボタン

新規に利用者を登録する場合にクリックします。

利用者をクリック

編集したい利用者名を利用者一覧から選択すると、利用者登録内容が表示されます

### 3.3.6.1.利用者登録（個人情報）

利用者の個人情報を登録します。

項目	最大	最小
最高血圧	180	---
最低血圧	100	---
脈 拍	90	40
体 温	40	35
呼吸数	40	15
SPO2	---	89
血糖値	400	50

上記画面の項目は以下の通りです。

利用者 ID

カルテ No を入力します

カナ

カナ氏名を入力します

氏名

漢字氏名を入力します

## 性別

性別を選択します

## 生年月日

生年月日を入力します

## 郵便番号

郵便番号を入力します

## 住所

住所を入力します

## TEL

電話番号を入力します

## 介護認定

自立,経過的要介護(要支援),要支援 1~2,要介護 1~5,設定なしを選択します  
「読込」ボタン

基準値マスタから設定値のデータを読み込みます。

利用者の容態にあわせた基準値の変更が可能です。

「写真取り込み」ボタン

利用者の顔写真を取り込みます。

取り込んだ顔写真は看護師端末にて表示され利用者選択間違いを是正します。

「登録」ボタン

利用者を登録します。

「削除」ボタン

利用者を削除します。

「キャンセル」ボタン

変更した内容を破棄し画面を閉じます。

### 3.3.6.2.訪問サービス開始

訪問看護サービスの訪問予定を登録します。

上記画面の項目は以下の通りです。

初回訪問予定日

年月日を入力します

担当看護師

担当看護師を選択します

訪問予定

曜日、訪問時刻、滞在時間を指定します

診療担当（担当医師）

担当医氏名及び病院を選択します

居住地区指定

地区及び町名を選択します

### 3.3.6.3.訪問サービス停止

訪問看護サービスの終了を登録します。

上記画面の項目は以下の通りです。

訪問サービス停止日

年月日を指定します

医療機関の変更

「変更を予定する」または「予定なし」を選択します

「登録」ボタン

変更された内容を保存します。

「キャンセル」ボタン

変更した内容を破棄し画面を閉じます。

### 3.3.6.4.熱型表の編集

利用者毎に熱型表への表示項目を編集できます。



上記画面の項目は以下の通りです。

### データ区分

選択候補へ表示する項目を絞り込み表示出来ます。

### 適用開始日

指定した熱型表表示項目を適用する日を指定します。

### 選択候補

選択項目（表示対象として指定されていないデータの一覧）該当行をクリックすると表示項目に移動します

### 表示項目

表示項目（表示対象として指定されたデータの一覧）該当項目をクリックすると選択項目に移動します。

#### 「登録」ボタン

変更された内容を保存します。

#### 「キャンセル」ボタン

変更した内容を破棄し画面を閉じます。

### 3.3.7.ユーザー登録

下記制限に基づいて、ユーザーを登録します。

No	ユーザーの種類	許可されるアクセスの範囲
2	看護ステーション	該当看護ステーションの担当利用者に限定
3	看護師	該当看護師の担当利用者に限定

※ユーザー名、パスワードの発行について

SFK メディカル(株)よりシステム管理者 ID を発行します。

上記画面の項目は以下の通りです。

#### ユーザのタイプ

システム管理者、看護ステーション、看護師から選択

#### データベースの参照

##### ユーザ名

ログインするユーザ名を指定します。

##### 看護ステーション

病院名称を指定します。

##### 看護師

看護師を指定します。

#### パスワード

パスワードを2回入力して「OK」ボタンを押すと「登録」ボタンと「削除」ボタンが有効になります。

##### 「登録」ボタン

ユーザーを登録します

##### 「更新」ボタン

ユーザー情報を更新します

##### 「削除」ボタン

ユーザーを削除します

##### 「キャンセル」ボタン

1つ前の画面に戻ります。

## 4. 訪問看護ソフトウェア（医師端末）の利用

### 4.1. 医師端末フローチャート

#### 4.1.1. 入力のながれ

基本的な操作手順は下記の通りです。

病院／医師でログインしたとき

- 処理 1) ログイン画面でユーザー、パスワード認証を行う
- 処理 2) 利用者一覧を表示する  
報告一覧を表示する

看護ステーション／看護スタッフでログインしたとき

- 処理 1) ログイン画面でユーザー、パスワード認証を行う
- 処理 2) 月間訪問予定を表示する  
本日訪問予定を表示する  
利用者一覧を表示する

### 4.2. 利用者データの閲覧

訪問看護ステーションの利用者を一覧表示します。

バイタル値及び医師への報告、医師の指示の最新情報を表示します。

利用者名をダブルクリックすると熱型表が表示されます。

利用者	氏名	性別・年齢	最終訪問日	血圧	脈拍	体温	呼吸	SpO2	報告事項	医師の指示
1	青山 一郎	男(100才)	02/14 (土)	115/99	60	36.5	30	98	humei	ahahahaha
2	青山 二郎	男(69才)	02/14 (土)	115/99	60	36.5	30	98		
3	山田 三郎	男(69才)	02/14 (土)	115/99	60	36.5	30	98		

上記画面の項目は以下の通りです。

訪問看護ステーション

ログインユーザーの所属訪問看護ステーションを表示します。

看護師

担当看護師を指定した絞り込み検索ができます。

地区

地区を指定した絞り込み検索ができます。

町

町を絞った絞り込み検索ができます。

データ内容による選択

基準値オーバー  
 看護師の報告  
 医師の指示

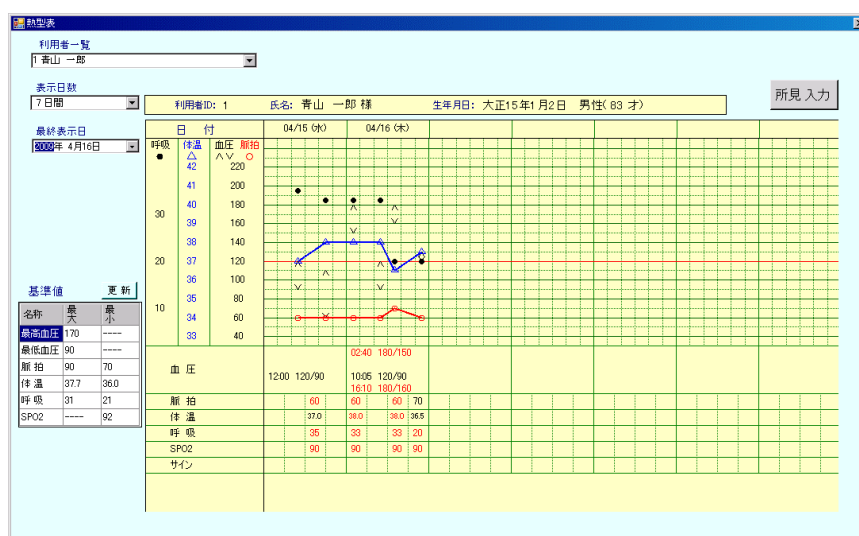
「表示」ボタン

設定した条件で絞り込み検索を行います。

#### 4.3.熱型表表示

熱型表の左上の「所見入力」をクリックすると所見入力画面が表示されます。

また熱型表のデータ日付欄をクリックすると指定された日付の看護記録を参照できます。



上記画面の項目は以下の通りです。

##### 利用者一覧

表示する利用者を変更します

##### 表示日数

表示する日数を変更します

##### 最終表示日

最終表示日を変更します

##### 基準値

利用者の状態に合わせて、バイタル基準値を設定変更できます

「所見入力」ボタン

所見入力画面を表示します

#### 4.4.医師への報告一覧表示

訪問看護師からの報告を一覧表示します。

医師の所見入力を行う事で一覧表示より除外されます。

医師	ID	利用者	性別	日時	報告事項	ステーション	看護師
木下 一郎	45	相川 宗一	女(67才)	11/11 15:45	熱が39度あります。	訪問看護ステーション	樋口 智代
木下 一郎	47	相川 美絵	女(52才)	11/11 15:45	熱が40度あります。	訪問看護ステーション	永田 栄吉
木下 一郎	56	香池 保子	女(67才)	11/11 15:45	熱が39度あります。	訪問看護ステーション	樋口 智代
木下 一郎	6	上田 浩二	男(66才)	11/11 15:45	熱が39度あります。	訪問看護ステーション	高橋 克典
木下 一郎	11	藤原 尚	男(61才)	11/11 15:40	嘔吐・下痢を繰り返します。	訪問看護ステーション	永田 栄吉
木下 一郎	76	中川 剛	男(69才)	11/11 15:40	熱が40℃あります。	訪問看護ステーション	八木 早希
木下 一郎	21	袴田 健二	男(61才)	11/11 15:40	尿に混濁があります。	訪問看護ステーション	永田 栄吉
木下 一郎	70	田井 和彦	男(67才)	11/11 15:40	熱が39度あります。	訪問看護ステーション	樋口 智代
木下 一郎	15	田中 武俊	男(60才)	11/11 15:40	熱が39度あります。	訪問看護ステーション	山田 沙智子
木下 一郎	64	日下 秀昭	男(69才)	11/11 15:40	熱が39度あります。	訪問看護ステーション	永田 栄吉
木下 一郎	9	加藤 清	男(66才)	11/11 15:40	熱が39度あります。	訪問看護ステーション	高橋 克典

上記画面の項目は以下の通りです。

医師の所見入力画面を表示するには

訪問患者氏名をダブルクリックすると表示されます。

#### 4.5..医師の所見入力

訪問看護師からの報告を受けて、医師より訪問看護師へメッセージを送ります。

上記画面の項目は以下の通りです。

「熱型表」ボタン

熱型表を表示します

「心電図」ボタン

心電図 PDF を表示します

看護記録で心電図が保存されたらボタン表示されます

内容

訪問看護師からの報告が表示されます

所見

医師から訪問看護師への指示などを入力します

「登録完了」ボタン

所見入力が終了すると発信元の看護師と看護ステーションの管理者にメールが送信されます。

また所見入力された利用者データは「緊急連絡」画面の表示対象から除外されます。

#### 4.6.月間訪問予定

利用者の次月の訪問日を求めます。割付結果を利用者別に表示します。  
 看護師でログインした場合は担当している利用者のみが表示となります

ID	氏名	訪問回	住所	回数	01 木	02 金	03 土	04 日	05 月	06 火	07 水	08 木	09 金	10 土	11 日	12 月	13 火	14 水	15 木	16 金	17 土	18 日	19 月	20 火	21 水	22 木	23 金	24 土	25 日	26 月	27 火	28 水	29 木	30 金	31 土	
1	香山 一郎	週 2 回	長崎県xxxx	9	○																															
3	池田 隆一	週 2 回	長崎県xxxx	9																																
2	香山 二郎	週 2 回	長崎県xxxx	9																																

上記画面の項目は以下の通りです。

「予定計算」ボタン

訪問予定年月(例：2009年10月)の利用者訪問予定を一覧表示します

#### 4.7.本日訪問予定

看護ステーションの本日訪問予定を担当看護師別に表示します。  
 看護師でログインした場合は担当している利用者のみが表示となります

ID	担当看護師	人数	利用者1	利用者2	利用者3	利用者4	利用者5	利用者6
110001	高橋 春子	1	香山 一郎	1330/60				
110002	永田 弘子	0						
110003	橋口 重紀	0						
110004	山田 あい	0						
110005	麻生 由紀	0						
110006	八木 早希	0						
110007	安田 成美	0						

上記画面の項目は以下の通りです。

データ表示日付を表示したい日付(例：2009年10月1日)に変更します。

そうすると担当看護師別に、今日の担当利用者の人数、利用者指名、訪問時間が表示されます。

---

---

## 5.困ったときは・・・

### 5.1. 訪問看護ソフトウェア（システム管理）のQ & A

#### 5.2. 訪問看護ソフトウェア（看護師端末）のQ & A

Q1 ダウンロード、アップロードが出来ません。

A1 インターネットへの接続、VPN 接続は出来ているかご確認ください。

（起動画面の VPN ボタンは青色になっていますか？）

Q2 熱型表が表示されません、過去の履歴が見つかりません。

A2 過去データがダウンロードされていない可能性があります。

Q3 タフブックでコメント欄に直接文字を入力したい。

A3 テキストボックスの上で一度クリックしていただくと、キーボード入力ボタンが出てきます。

そのボタンをクリックすることで、画面上にキーボードが現れます。

Q4 候補選択の項目を独自に追加したい。

A4. 画面左下にある「その他の項目」から編集画面を開き、編集したい項目を選び独自に追加します。

Q5 バイタル画面でバイタル以降のデータ入力が出来ません。

A5 基本的記録を入力する事で他のボタンが利用出来ます。入力されているかご確認ください。

Q6 バイタル画面にある日付入力欄に日付が入力出来ません。

A6 過去の履歴よりも前の日付を入力しようとしている可能性があります。

基本的記録の日付の欄には過去の履歴よりも前の日付は入力することが出来ません。どうしても、入力したい場合は修正で過去の日付を選択してデータベースから削除してから入力してください。

Q7 心電計に入っている過去データを取り込みたい。

A7 現在心電計からは、最新データのみを取り込むようになっていて過去データを読み込むようには出来ていません。過去データを取り込みたい場合は、過去データの前にあるデータをすべて削除して取り込むようお願いします。

Q8 利用者選択で、町（小区分）のみを選択しようとしても選択できません。

A8 必ず地区（大区分）を選択してから町（小区分）での絞り込みを行ってください。

Q9 「データベースからも削除する」をチェックしたが、サーバーからデータが削除されていません。

A9 ローカルでは削除されているが、サーバーで削除されていないということは、アップロードがされていないということが考えられます。

データ送信画面を見てデータ削除したい利用者の名前が赤色になったまま残っていないかご確認ください。データ送信する事でサーバーに反映されて来ます。

**Q10 システム終了時に保存データの最適化を実行する為の確認画面が表示されます。**

最適化処理は必要ですか？

**A11** パソコンの動作が遅くなったら実行してください。

保存データの最適化処理を行う事で利用者検索などが速くなります。

**Q11 GIGABYTE 端末を利用時、台座（グレードル）の LAN ポートが使えない。**

**A11** 台座から取り外したままで GIGABYTE の電源を ON/OFF させると台座の LAN ポートが利用出来ません。台座の LAN ポートを利用する際は必ず GIGABYTE 本体を台座に載せて GIGABYTE 本体の電源を ON または台座の電源ボタンを ON してください。

### 5.3.訪問看護ソフトウェア（医師端末）の Q & A

**Q1 個人の熱型表はどうやったら表示できますか？**

**A1** 利用者一覧から熱型表を表示する利用者の行をダブルクリックする事で熱型表を表示できます。

**Q2 ログインユーザー登録時に医師・看護師の氏名が選択出来ず、ユーザー登録できません。**

**A1** 医師・看護師の登録をユーザー登録開始前に行ってください。

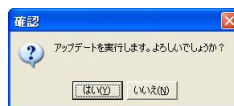
## 6. アップデートソフトウェアの利用

### 6.1. アップデートプログラム

ソフトウェアを最新版にアップデートします。



実行ボタンを押す



はいボタンを押す



プログラムが更新されます



OK ボタンを押す

## 7.お問い合わせ

本ソフトウェアの不具合等でエラー原因が特定できない場合は下記へご連絡ください。

会社名 SFK メディカル株式会社

住所 長崎県長崎市葉山1丁目9番31号日障シャトービル2階

TEL 095-856-6162 FAX 095-856-6061

E-mail [support-helper@sfk-med.com](mailto:support-helper@sfk-med.com)

訪問看護ヘルパーサポート係 岩永、林